

こんにちは

# 会社訪問記

クリーンな環境づくりの担い手を目指し、積極的に事業を推進

## 碧南舗装株式会社

(愛知県碧南市)

潮風が心地よい埋立地“8号地”で建設廃棄物のリサイクルを行っている碧南舗装株式会社に伺い、事業内容などを石橋社長にお話していただきました。

— まず、設立されたのは何年ですか。

石橋社長（以下石橋に略）『昭和45年2月に合材500kgプラントを設け、土木工事、舗装工事、アスファルト合材製造販売を目的として会社を設立いたしました。設立時は現在地と違い農地に隣接する場所で操業を行っていましたが、プラントの老朽化と農家の方々から農地への影響を心配する声が出ていたことを理由に、昭和56年5月に現在地へ移転してまいりました。その時に合材プラントを1tに建て替えました。』



石橋社長

— 産業廃棄物の処理は設立当初から取り組まれてきたのですか。

石橋『産業廃棄物処理業に参入したのは、ごく最近です。平成3年に建設廃材の破砕機を導入し中間処理の許可を取得しました。またこの時にリサイクルプラントも同時に導入し、さらにリサイクル事業を拡充するため碧南リサイクルセンターを設置いたしました。ちなみに当社の許可品目は建設廃材1品目のみです。』

— では少し会社の概要について質問させてください。現在、従業員は何名体制ですか。

石橋『土木・舗装の工事部門と産業廃棄物のプラント部門を合わせて20名で業務を行っています。今後もっと人材を増やしていきたいですね。事業を続けていくためには、やはり若い人材がたくさん入って、会社を活性化していかなくて



社内

はなりません。人材確保と同時に、現在いる若い人材をどのようにうまく育成していくかが悩みのひとつです。』

— 現在どのような人材教育を行っているのですか。

石橋『先輩の仕事ぶりを見ながらマンツーマンで覚えることが最善の教育であると思います。一通り仕事をこなしてから、その人に合った適所に配置するように努めています。また、これは教育とはいえませんが、毎年会社のスローガンをづくり、それを全従業員の指針として日々頑張るように指導しています。今年のスローガンは“向上心”です。一人ひとりが向上して事業をますます盛んにしてほしいですね。』

— では最後に、今後の事業展望を聞かせてください。

石橋『現状の業績をさらに伸ばすために、当社ができることにどんどんトライしてまいりたいですね。産業廃棄物についても許可品目を増やして、いままで以上に深く取り組んでいきたいと思っています。』



社名/碧南舗装株式会社 所在地/愛知県碧南市明石町7番地10  
代表者/石橋増男 創業/昭和45年 従業員/20名 TEL/0566(41)7255  
事業所/本社 営業種別/中間処理 取扱品目/建設廃材